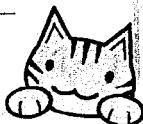


命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



私は今回のお話を聞いて、これからは身近な人を今以上に大切にできたらいいなと思いました。家族でも友達でも、自分でも、一つのことで亡くなってしまいいつも通りの「明日」がむかえられないということが分かりました。また涼香ちゃんのように、その人は悪くないのに加害者やふりの事故のせいで一つの命が失われるということも分かりました。私も、加害者になり一つの命を失わないよう注意していきたいと思いました。他にも亡くなった人のことを忘れずに、その人の分も生きていこうと感じました。今回はお忙しい中、遠い戸所からわざわざ来てくださり、お話をしてください本当にありがとうございました。またこれからもこの勉強を生かし前を向いて生きていきたいです。

学校名

大川西根

小学校

名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)

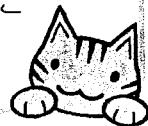
佐々木葉奈



命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



命の大切さ教室でたくさんお話を聞かせてください、ありがとうございました。

私は大崎さんのお話を聞いて命について考えることができました。私はり小さい学年の女の子が学校に行くときに亡くなってしまうのは本当に悲しいことだと思います。でも、その気持ちは大崎さんが一番あると感じました。私はいつも当たり前の日常を送っていますが、それが本当に幸せなんだなと思いました。いつも一緒に暮らしている家族がいっしゅんで亡くなってしまうのは想像もできません。なので私も毎日、自分の命の大切さを考えながら生活したいです。飲酒運転はすごくあいがないことに思います。

自転車などで事故をおこしてしまうかもしれません。大崎さんが話してくれたとおり被害者にも、加害者にも絶対になりません。

いつもは聞けないような命の大切さのことを話してくれて本当にありがとうございました。

学校名

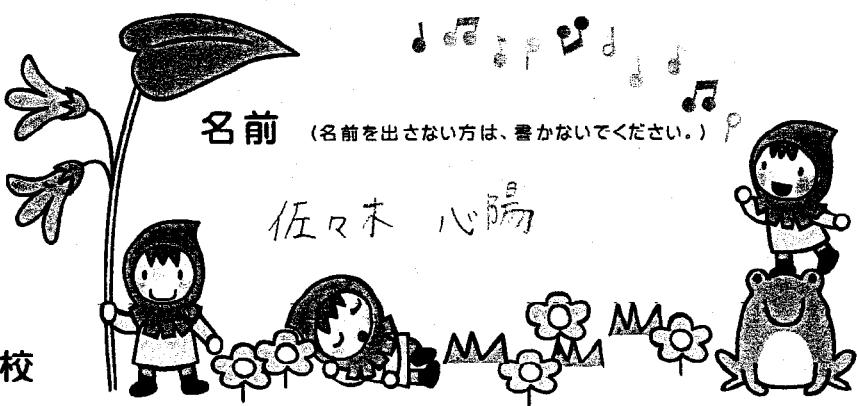
大川西根

小学校

名前

(名前を出さない方は、書かないでください。)

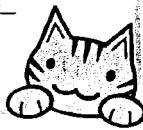
佐々木 心陽



命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



私はこの「命の大切さ学習教室」に参加して、大切な命をなくしてしまったという話を聞いて、大切な人の今日、明日は当たり前に来れるのではないかなどと思いました。

一人の加害者のせいでは、大事な一つの命をなくしてしまうとも限る。今は来ないので、近頃の人に今までよりもっともっと大切にしていきたいと思ったりし、一日一日、家族やいじに感謝の言葉「ありがとうございます」とか「おやすみ」「おはよう」と素直に言いつらひなどと思いました。

そして、一日代わりに傷はもう二度と消えまいし、居なくなってしまった存在はもう現れないし、会えないくなってしまうのだと今も辛か、なんだかうなあと思いました。

自分が加害者にならないために事故だけではなく、学校のルール、自転車のルールも真をつけたり、お酒を飲んで運転しないようにしたり、この学習を通して自分の生活習慣を見直すとができます、といもダメになりました。

登校中の列に車がつつくことはないとは言えませんので、毎日毎日をしっかり大切に過ごしていきたいです。

たくさん学ばせて下さりありがとうございました。

学校名

大川西根

小学校

